

横浜バリアフリー観光ツアー実験事業

●主旨

視覚・聴覚障害者、車いす使用者を対象に、横浜都心部の魅力スポットや3年に一度の現代美術の祭典である「ヨコハマトリエンナーレ 2011」などをめぐる5コースのツアーを企画しました。手話、音や触覚の活用、車いすでの移動しやすさなど障害特性を考慮した観光ガイド、介助ボランティアや送迎サービスの手配などを行います。

初めての試みであり、行き届かない点もあることが考えられるため、「実験事業」と位置づけ、参加者にはツアーをお楽しみいただくとともに、問題点や課題をご指摘いただきたいと考えています。

●各コースの概要と集合場所（9時50分までに集合）

A 9月26日（月） 新・港村と赤レンガ倉庫コース

横浜のウォーターフロント、歴史ある赤レンガ倉庫、新・港村（トリエンナーレ特別連携プログラム）をめぐる。みなとみらい線日本大通り駅集合。

B 9月28日（水） 横浜三塔と象の鼻パークコース

キング・クイーン・ジャックと呼ぶ塔がある3つの近代建築と、横浜の最初の港「象の鼻」をめぐる。みなとみらい線日本大通り駅集合。

C 10月5日（水） 横浜美術館（トリエンナーレ）とみなとみらいコース

ランドマークタワー、クイーンズスクエアなど横浜の新しい街「みなとみらい」を散歩したあと、現代美術展を楽しみます。JR 桜木町駅集合。

D 10月22日（土） 山手・元町コース

港の見える丘公園、山手の洋館、元町商店街の名店などをめぐります。みなとみらい線元町・中華街駅元町口集合。

E 10月23日（日） 日本郵船海岸通倉庫（トリエンナーレ）と馬車道コース

日本の異国文化発祥の地馬車道を歩き、トリエンナーレのもう一つの会場を見学します。JR 関内駅北口集合。

●サービス内容

聴覚障害者

1コースにつき観光ガイド2名派遣（手話で案内）。

車いす使用者

1コースにつき観光ガイド1名派遣。車いす使用者の利用を考慮したルート、施設等の案内。

視覚障害者

1コースにつき観光ガイド1名派遣。音・匂い・触覚などで環境を感じる工夫。

その他

全員に当倶楽部作成の「触る地図横浜バリアフリーマップ」を進呈。

参加申込書

ご記入の上このまま FAX して下さい。FAX 宛先：**045-663-9273**

| | | | | | |
|------------|---|--------|---|-----|---|
| 申込者氏名 | | TEL | | | |
| E-MAIL | | FAX | | | |
| 参加希望日・コース名 | | | | | |
| 参加人数 | <input type="checkbox"/> 聴覚障害者グループに参加 | 聴覚障害者 | 人 | 同行者 | 人 |
| | <input type="checkbox"/> 車いす使用者グループに参加 | 車いす使用者 | 人 | 同行者 | 人 |
| | <input type="checkbox"/> 視覚障害者グループに参加 | 視覚障害者 | 人 | 同行者 | 人 |
| オプション申し込み | <input type="checkbox"/> 昼食・交流会 参加人数（ ）人 <input type="checkbox"/> 介助ボランティア 必要人数（ ）人 必要時間帯（ ）時～（ ）時 <input type="checkbox"/> 移動送迎サービス 利用人数（ ）人 移動場所（ ）→（ ） <input type="checkbox"/> 人力車利用（時間、コース等の希望） | | | | |